



国際福祉機器展を通して

かたくら明和園 小林洋香

はじめに

- ・ 国際福祉機器展に掲載されている福祉機器の中から、ご利用者様に勧めたいと思う機器を2つ選び、使用した場合の効果を考える。

国際福祉機器展

- 毎年都内にて、全国社会福祉協議会と保健福広報協力会とが共催して、国内外から企業、NPO、学術機関等が多数出展している。
- 340社超の出展社、約1,100点の製品情報が集約されており、最新の福祉機器情報を得ることができる。

福祉機器（福祉用具）

- ・ 病気やケガなどで体が不自由となった方の、生活の助けになるような道具。
- ・ 本人がスムーズに暮らせるように使用するためのもの。
- ・ 便利に日常生活を過ごせるためのもの、リハビリするために使うもの、自立した日常生活を送るためのサポート品などがある。
(車椅子、ベッド、歩行器等)

フランスベッド(株)

フロアーベッド



- ・ 就寝時は床レベルまで下げてお布団感覚。
- ・ リモコン操作で高さ61cm～11cmまで調整可能であり、様々な状況にあわせて使うことができる。
- ・ 車椅子への移乗が安全にスムーズに行える。
- ・ 介護者の腰への負担も軽減される。

製品仕様

【寸法】全幅103×全長214cm×前高70.3～120.3cm

【ボトム高】11～24～61cm(ストローク：50cm)



▶勧めたいご利用者様

〈K氏〉

- ・自らベッドから床に降りる。
- ・在宅時は床に布団を敷いて寝ていた。
- ・床に降りて眠りたい時がある。
- ・床に降りてお尻で移動する。
- ・床から車椅子への移乗が困難。

▶考えられる効果

- 転落時の衝撃が緩和される。
- 布団感覚で安心して眠ることができる。
- 移乗時の介助者の負担が軽減される。
- 個人の好みに対応できる。



フランスベッド(株)

テッタラ

- ・ 片側 1 本のブレーキレバー操作で、左右のブレーキが同時にかかる。
- ・ フットサポートの取り外し可能。
- ・ 座り心地の良い10度後傾の背もたれ。

製品仕様

【寸法】 全幅63×奥行101×全高90cm

【座高】 前座高43cm/後座高41cm

【重量】 14kg

【耐荷重】 100kg



▶勧めたいご利用者様

〈Y氏〉

- 左上腕部頸部骨折にて、左腕が上がりにくい。
- ご自身のタイミングでトイレに向かう。
- 移乗時、ご自身でブレーキをかける。
- 右手のみで左右のブレーキをかけており、片方のかけ忘れあり。
- 自力で移動・移乗を行うためフットサポートは外している。
- 自分のことは自分でやりたいタイプ。

▶考えられる効果

- ブレーキのかけ忘れを減らすことができる。
- ご自身で安全に移乗ができる。
- 自立した生活動作を継続することができる。
- 自分のことは自分でやりたいという意思に沿うことができる。



考察

- 福祉機器は様々な場面において、ご利用者様自身ができることを続けていくために必要なものである。
- ご利用者様自身ができることが継続されることで、ご本人の自信に繋がり生活の質も上がっていく。
- 様々な福祉機器を活かして、その人らしい自立した日常生活をサポートしていきたい。

参考文献

- ・ 国際福祉機器展 <https://www.hcr-web.jp/>
- ・ 全国社会福祉協議会「福祉の機器」 <https://www.shakyo.or.jp/guide/kiki/index.html>
- ・ フランスベッド https://medical.francebed.co.jp/brand_site/SLFB/

ご清聴ありがとうございました。

